

●栗山町投票所別投票結果

投票場所	有権者数	投票者数
スポーツセンター	2,778 人	825 人
総合福祉センター	2,471 人	922 人
カルチャープラザ	1,768 人	566 人
雨煙別公民館	281 人	108 人
農村環境改善センター	1,048 人	401 人
南部公民館	908 人	381 人
円山地域文化センター	130 人	60 人
期日前投票	－ 人	2,750 人
投票合計	9,384 人	6,013 人
(前 回)	(9,898 人)	(6,006 人)

●選挙区開票結果 有効：5,815 票、無効：198 票、不受理 0 票

候補者名	党 派	得票数	
		栗山町	全道総数
高 橋 は る み	自由民主党	1,470 票	546,118 票
田 中 よ し ひ と	参 政 党	621 票	325,070 票
小 野 寺 ま さ る	日本保守党	194 票	112,076 票
後 藤 朋 子	N H K 党	26 票	13,144 票
宮 内 し お り	日本共産党	373 票	147,880 票
岩 本 剛 人	自由民主党	841 票	333,558 票
稲 原 む ね よ し	チームみらい	44 票	33,038 票
鈴 木 ま さ き	国民民主党	606 票	324,272 票
勝 部 け ん じ	立憲民主党	1,241 票	501,081 票
オ ガ タ 美 輪 子	日本維新の会	85 票	56,253 票
高 杉 や す じ	日本改革党	27 票	7,420 票
のむらパターソン和孝	れいわ新選組	287 票	139,301 票

●比例代表開票結果

政党等の名称	栗山町	全道総数
	得票数	
日 本 共 産 党	310.250 票	147,611.256 票
日本維新の会	128.000 票	75,510.486 票
無 所 属 連 合	24.000 票	9,997.166 票
日 本 保 守 党	187.000 票	121,945.913 票
立 憲 民 主 党	1,102.379 票	441,997.778 票
参 政 党	503.750 票	275,373.672 票
国 民 民 主 党	543.643 票	291,341.384 票
チ ー ム み ら い	46.000 票	41,605.003 票
日 本 誠 真 会	19.000 票	11,459.000 票
社 会 民 主 党	88.000 票	47,154.219 票
れいわ新選組	418.000 票	189,562.505 票
日 本 改 革 党	1.000 票	2,777.000 票
自 由 民 主 党	1,722.071 票	624,976.406 票
再 生 の 道	34.000 票	16,928.422 票
公 明 党	660.904 票	219,288.596 票
N H K 党	42.000 票	24,360.552 票

※名簿記載者の得票総数を加算した得票総数（記載順序は届け出順）で、
 按分による小数点第 3 位まで記載しています。

第27回参議院議員通常選挙が7月20日に行われ、有権者9384人の64.08%にあたる6013人が大事な一票を投じました。そのうち期日前投票は2750人で投

票率は、前回の参議院通常選挙よりも3.4ポイント増加しました。町全体の投票結果および各選挙の開票結果は次のとおりです。

栗山町の投票率

64.08%



第27回参議院議員通常選挙結果



介護福祉学校と栗山高校を隔月で取材！

学校祭を盛り上げたい！

生徒会長 もりかわ 盛川 ことね 琴音さん
 副会長 なかがわ 中川 さやか 沙弥香さん



町内企業とのタイアップ企画の会場前で

栗山高校で、7月4日、5日に学校祭が開催されました。学校祭直前の、準備真っ只中に、生徒会役員の二人に学校祭への意気込みを聞いてきました。

「桜梅桃李」をテーマに

盛川琴音さんは、中学生の時に生徒会役員をしていた経験から、高校生になっても色々な人と関わることが出来る生徒会活動をしたいと思い、生徒会長に立候補したそうです。

学校祭は生徒会の中で一番大きな行事です。今年のテーマは、桜梅桃李。「人にはそれぞれ、良さや得意なことがある。人と比べるのではなく、自分の良さを大切に自分だけの花を咲かせよう」



3年 盛川 琴音さん

という、中国に古くから伝わる言葉を、役員で話し合ってテーマに決めました。

地域の人と関わる

「私のイチオシは、西岡建設さんに協力いただいた、ものづくり体験のできる企画です。木材を使って、小物を作る体験型の企画で、役場を通じて町内企業とのタイアップが実現しました。一般公開日には栗山高校生以外の方も参加できます。たくさんの方に、工作体験をして欲しいです。そして、今年のように、学校祭を通じて地域の人と触れ合える取り組みは、次の代にも繋いでいってもらいたいです」と、話す盛川さん。その言葉には、生徒会長として、次の生徒会にしっかりとバトンを渡したいという思いが込められていました。

皆に楽しんでもらいたい

副会長を務める中川沙弥香さんは、学校祭を盛り上げるための企画を考えることや、

スムーズな運営をするにはどうすればよいか考えることが大変だったと話します。

「準備は去年から少しずつ進めてきて、5月頃は週1回だった役員会も、学校祭が近づいてくると毎日やっています。学級旗や、ホームルーム企画、エンタメショーなどのステージ発表はクラス対抗なので、みんな力が入ります。審査結果は、2日目の一般公開日の最後に発表されます。また、この日は午前午後の2回、ビンゴ大会もあります。誰でも参加できるので、生徒だけでなく、まちの人にもたくさん来てもらって学校祭を楽しんで欲しいです」と、笑顔で話しました。



2年 中川 沙弥香さん